

第18回（令和5年度）

# 鶴岡市芸術祭参加公演総括表

〔38公演45団体の実施報告のまとめ〕

特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会

# 目次

1. 鶴岡市芸術祭運営推進のための会議等	……	1 ページ
2. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧	……	2 ページ
3. 参加公演実施状況一覧	……	3 ～ 5 ページ
4. 参加公演実施団体による反省点と来年度への抱負	……	6 ～ 10 ページ
5. 各地域文化祭(協賛事業)実施状況一覧	……	11 ページ
6. 各地域文化祭(協賛事業)の反省点と来年度への抱負	……	12 ～ 13 ページ
7. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移	……	14 ～ 15 ページ
8. 関連事業など	……	16 ページ

# 1. 鶴岡市芸術祭運営推進のための会議等

## ❖NPO鶴岡市芸術文化協会 芸術委員会

- ❖第1回 令和5年 6月 7日(水) 午前11時～(荘銀タクト鶴岡) 『芸術祭開催について』
- ❖第2回 令和5年 7月11日(火) 午前11時～(荘銀タクト鶴岡)  
『芸術祭参加公演、芸術祭協賛金、開幕式典・記念公演について』
- ❖第3回 令和5年12月 8日(金) 午前11時～(アートフォーラム)  
『芸術祭賞授賞団体の決定および閉幕のつどいについて』
- ❖第4回 令和6年 2月21日(水) 午前11時～(アートフォーラム) 『芸術祭の総括等について』

## ❖第18回鶴岡市芸術祭開幕式典

- ❖日 時 令和5年9月2日(土) 午前11時～午前11時40分
- ❖会 場 鶴岡アートフォーラム フォーラム
- ❖入場者数 89名
- ❖入 場 料 無料

## ❖第18回鶴岡市芸術祭閉幕のつどい(授賞式・懇親会)

- ❖日 時 令和5年12月23日(土) 午後3時～午後5時30分
- ❖会 場 東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間
- ❖出席者数 143名

## ❖芸術祭賞選考委員会 (芸術祭賞選考委員20名)

- ❖委員長 : 後藤和夫
- ❖副委員長 : 小林健郎、梅津芳春
- ❖委 員 : 小林功、難波正喜、齋藤敬、堀公明、藤間静貴久、村山智昭、五十嵐悦郎、鈴木豊苑、岩松美代、佐藤よし子、佐竹美津子、齋藤健太郎、布川美與子、佐藤嘉男、佐藤潤子、柿崎泰裕、榊原賢一
- ❖第1回選考委員会 令和5年 7月25日(火) 午前10時～(アートフォーラム)
- ❖第2回選考委員会 令和5年12月 6日(水) 午後 2時～(アートフォーラム)
- ❖部門別小委員会
  - ・邦楽、日舞、民謡・民舞、吟詠部門 : 11月27日(月)
  - ・洋楽部門 : 12月4日(月)
  - ・洋舞、演劇部門 : 11月22日(水)
  - ・展示、茶道、華道部門 : 11月16日(木)
  - ・文芸部門(民俗芸能部門含む) : 11月7日(火) ～大衆芸能部門は参加公演なし～

## ❖参加公演～特別参加含む～

- ❖参加公演数 38公演(県参加 22公演)
- ❖参加団体数 45団体(県参加 29団体)
- ❖参加人数合計 2,150名
- ❖入場者数合計 18,544名

## ❖協賛事業

5地域  
(藤島・羽黒・榊引  
・朝日・温海)

## ❖協賛者・協賛金

- ❖協賛者数 611件  
(個人、企業、団体等)
- ❖協賛金合計金額 1,274,000円

## ❖芸術祭賞

- ❖大 賞
  - 創設95年記念 吉続舞踊学園現代舞踊公演  
(主催: 吉続舞踊学園)
- ❖優秀賞(4団体) ～芸術祭参加公演順～
  - 第53回錦心流琵琶鶴岡支部演奏会  
(主催: 錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部)
  - 第28回庄内写真研究会写真展  
(主催: 庄内写真研究会)
  - 庄内金管合奏団秋の公演2023 ブラスオーケストラで世界旅行  
(主催: 庄内金管合奏団)
  - 鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」  
(主催: 剣聖流剣詩舞鶴岡剣聖会)

## 2. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧

※優秀賞:芸術祭参加公演順

	公演名	主催	代表 (※授賞当時)	部門	受賞理由
大賞	創設95年記念 吉統舞踊学園現代舞踊公演	吉統舞踊学園	吉續 正義	洋舞、演劇部門	公演は28曲演じられた。3歳以上の幼児の可憐なダンスから、成人の優雅な舞踊まで多種多様なテーマで構成されていた。学園の95年に及ぶモダンダンスの研鑽と努力が創造性、表現力、構成力の高さとなっている。学園の心身の健やかな成長を願う指導方針のもと、生徒達はそれぞれの技能に応じ表現力豊かに熱演しており、心温まる舞台であった。コロナ禍で打撃の大きかった舞台芸術で、指導層も厚く、将来の方向性をも示した秀逸の記念公演であった。
優秀賞	第53回 錦心流琵琶鶴岡支部演奏会	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	市川 清治	邦楽、日舞、 民謡・民舞、 吟詠部門	会員八名による演奏の中で、特に「蛭になった宮川軍曹」と「ひめゆりの塔」は、昨今の戦争の惨さを指南しているようで心に染み入るものがあった。また、六十年も琵琶語りを続け、今年亡くなられた奥山徹水（豊子）氏を偲んでの生前の映像と弾語りは、道を究めんとする人の姿を彷彿とさせ感動的であった。新人の加入、若いメンバーの教師免状取得と、会が伝統芸能の継承の流れにあることを賞賛するとともに、今後益々発展されることを期待する。
	第28回 庄内写真研究会写真展	庄内写真研究会	佐藤 時彦	展示、茶道、 華道部門	会員各自がそれぞれにテーマを決めて作品作りに臨まれた結果、一つ一つの作品に力が込められていた。特にスーパームーンの重量感あふれる作品、春爛漫の桜を集めた圧巻の作品集は、まるで桜吹雪の中にいるような感じがあった。写真技術を極めた作品の数々で迫力を感じる展示であった。
	荘内金管合奏団 秋の公演2023 プラスオーケストラで世界旅行	荘内金管合奏団	伊藤 聡	洋楽部門	団員の熱意・意欲が伝わる演奏会であった。団員の20名にゲスト演奏者（打楽器奏者、チューバ奏者）と指揮者が一体となり、表現豊かに金管合奏の持つ華やかな響きに繊細な技量、魅力を感じた。特に演奏曲目にア・ラ・カルト（G・リチャーズ）世界の料理を表現したり、ゲストとのコラボ演奏等、テーマ企画にこだわりを感じ、また、ゲスト演奏者（打楽器）のスティールパン演奏は珍しく、観客を引き込んだ公演であった。
	鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	剣聖流剣詩舞鶴岡剣聖会	佐藤 昌直	邦楽、日舞、 民謡・民舞、 吟詠部門	剣聖流剣詩舞は、市民に公開してから10周年の節目に当り、会員18名の18演目の発表であった。詩舞、剣舞とも熟練の味が十分発揮されていて見る者を圧倒する迫力があつた。剣舞で「心」を舞うと題した構成舞は、憂い、意思、決断、迷い、儂さ、忠誠心を歴史上の人物と対比しながら善なる心と呼び起こそうとした新しい試みとして、演舞の奥深さと魅力を感じることができた。一演者の剣さばきは、剣の道を知り得た者だけの世界観があつた。

### 3. 参加公演実施状況一覧

#### 第18回鶴岡市芸術祭特別参加団体公演

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数
特1	山琴箏会 35周年記念 「ご縁が紡ぐチャリティー公演」	山形県大正琴・文化箏愛好会	9/24(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	邦楽	鶴岡	○	44	-	600	
特2	「みんなの音楽会」 鶴岡放送児童合唱団定期演奏会	鶴岡放送児童合唱団	11/3(金)	中央公民館	有料	洋楽	鶴岡	○	27	-	350	4

#### 第18回鶴岡市芸術祭参加団体公演

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数
1	創立99周年・令和5年度白鷺社美術展(公募)	白鷺社	8/30(水)~9/10(日)	アートフォーラム	有料	展示	鶴岡	○	106	118	1,933	264
2	第21回 田川民話の会 語り市 “んだば、語ってみっがの朝暁宿”	田川民話の会	9/9(土)	第一学区コミュニティ 防災センター	無料	民俗芸能	鶴岡		11	-	45	15
3	表千家流茶会	表千家同門会 山形県支部庄内地区	9/10(日)	致道館	有料	茶道	鶴岡		22	-	250	10
4	フォトサロン写楽写真展覧会	フォトサロン写楽	9/13(水)~17(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡		7	65	318	
5	あつみ作品展	温海芸術文化協会	9/14(木)~17(日)	温海ふれあい センター	無料	展示	温海		24	78	100	
6	如月会水墨画展	如月会	9/28(木)~10/1(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡	○	15	55	160	
7	一東書道会鶴岡支部畊雅会 41周年かな書作展	一東書道会鶴岡支部 畊雅会	9/29(金)~10/1(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡		10	38	180	1
8	遠州流茶会	遠州流茶道山形支部	10/1(日)	アートフォーラム	有料	茶道	鶴岡		51	-	280	16
9	第53回錦心流琵琶鶴岡支部演奏会	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	10/1(日)	中央公民館	無料	邦楽	鶴岡	○	9	-	100	50
10	佳陽会日本画展	佳陽会	10/3(火)~9(月)	アートフォーラム	無料	展示	* 非加盟		10	30	477	2
11	第61回鶴岡市合同短歌会	第61回鶴岡市合同短歌会 実行委員会	10/5(木)	鶴岡市立図書館	有料 *読草集代	文芸	鶴岡	○	41	-	58	10

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数
12	裏千家秋の茶会	裏千家淡交会 庄内支部鶴岡地区	10/15(日)	庄内神社 参集殿ホール	有料	茶道	鶴岡		30	-	180	17
13	第89回つるおか小品盆栽展	鶴岡小品盆栽会	10/19(木)~21(土)	中央公民館	無料	展示	鶴岡		10	100	260	
14	朝日俳句・短歌・川柳合同展	朝日俳句の会	10/20(金)~11/5(日)	朝日中央 コミュニティセンター	無料	文芸	朝日		209	235	1,250	
15	第60回各流派合同いけばな展	鶴岡市いけばな5流派	10/21(土)、22(日)	アートフォーラム	有料	展示	鶴岡	○	133	133	1,844	61
16	第3回佳興の会公演	佳興の会	10/22(日)	佳興堂 (庄内能楽館鶴岡教室)	無料	邦楽	鶴岡		5	-	25	2
17	AKIKOフラメンコスタジオ鶴岡25年記念公演 「フラメンコ讃歌」in鶴岡	AKIKOフラメンコスタジオ	10/22(日)	中央公民館	有料	洋舞	藤島	○	34	-	400	26
18	庄内文化センター写真教室写真展	庄内文化センター写真教室	10/25(水)~29(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	13	90	431	2
19	第29回飛雲会展	書道研究飛雲会	10/26(木)~29(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	28	58	230	30
20	秋季さつき盆栽展	鶴岡さつき盆栽研究会	10/27(金)~29(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡		11	90	200	
21	表現舎刻一刻 劇団夢一座特別記念公演	表現舎刻一刻	10/29(日)	庄銀タクト鶴岡	有料	演劇	鶴岡		15	-	845	27
22	日本九重流鶴城清吟会 第47回吟詠大会	日本九重流鶴城清吟会	10/29(日)	中央公民館	無料	吟詠	鶴岡	○	80	-	150	85
23	第28回庄内写真研究会写真展	庄内写真研究会	11/1(水)~5(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	5	53	550	2
24	庄内金管合奏団 秋の公演2023 プラスオーケストラで世界旅行	庄内金管合奏団	11/3(金)	庄銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	30	-	220	15
25	第75回庄内書道展覧会	鶴岡書道会	11/3(金)~5(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	820	820	1,500	
26	宝生流・観世流合同謡曲大会	宝生流鶴岡五雲会 庄内謡曲愛好会 他	11/5(日)	黒川能伝習館	無料	邦楽	鶴岡	○	10	-	10	5
27	朝陽清吟会 第148回吟詠大会 構成吟“ふるさとほ遠きにありて”	日本九重流朝陽清吟会	11/5(日)	東京第一ホテル鶴岡	無料	吟詠	鶴岡		33	-	68	1
28	庄内水彩展	庄内水彩画会	11/7(火)~12(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡		18	66	619	

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数	
29	第14回写団はぐろ会員写真展	写団はぐろ	11/8(水)～12(日)	アートフォーラム	無料	展示	羽黒	○	5	51	567	20	
30	「錦姫物語～Renewal～」	出羽庄内 市民ミュージカル若手塾	11/12(日)	中央公民館	有料	演劇	鶴岡	○	10	-	303	25	
31	創設95年記念 吉統舞踊学園現代舞踊公演	吉統舞踊学園	11/19(日)	荘銀タクト鶴岡	無料 <small>*全席 御招待券</small>	洋舞	鶴岡	○	30	-	850	10	
32	第21回バウムクーヘン オータムコンサート2023	バウムクーヘン	11/23(木)	荘銀タクト鶴岡	無料	洋楽	鶴岡	○	89	-	700	10	
33	鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	剣聖流剣詩舞鶴岡剣聖会	11/23(木)	中央公民館	無料	吟詠	鶴岡		18	-	200	20	
34	鶴岡吹奏楽団 第38回定期演奏会	鶴岡吹奏楽団	11/26(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	50	-	395	5	
35	鶴岡土曜会混声合唱団 第72回定期演奏会	鶴岡土曜会混声合唱団	12/2(土)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	72	-	907	37	
36	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ 第23回定期演奏会	スイング・クレインズ・ ジャズ・オーケストラ	12/3(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	15	-	989	35	
<b>実施参加公演・団体 【38公演・45団体】</b>													
								<b>R5年度 (第18回) 合計</b>	<b>22</b>	<b>2,150</b>	<b>2,080</b>	<b>18,544</b>	<b>807</b>

## 6. 各地域文化祭(芸術祭協賛事業)の反省点と来年度への抱負

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
藤島	第51回藤島芸術文化祭	芸能発表部門	今年度芸文協へ加入した団体・個人による発表もあり、コロナ明け1回目の芸能発表会として、新たなスタートを切ることができた。毎年恒例の終演後のお楽しみ抽選会では「作品展示と芸能発表会の両方を鑑賞し、なおかつ抽選会の時間まで会場に残っていること」を参加条件とした。その結果、両方の会場に多くの方が来場してくれたほか、芸能発表会を終演まで観ていた方に抽選会の賞品を贈呈することができて良かった。	出演者、観客ともに減少傾向にある。子どものステージ発表等、新たな企画を検討し、観客の増を図りたい。同時期に他のイベントも重なっているため、集客が難しくなっているが、地域の人(特に若い世代)が足を運んでくれるよう工夫していきたい。
		展示部門	準備・後片付けは概ねスムーズに行えたが、各団体の会員減少や高齢化により、もう少し人手が欲しいとの声があった。展示会場の一角に民話の語りスペースを設けて実施したところ、多くの方が立ち寄ってくださり好評だった。最終日の終了時刻を例年より早め15時としたが、時間前に撤去する人がいたため今後は注意したい。	作品出展数が年々減少している。来場者の減少も懸念される。老人クラブや保育園、学校とも連携し、広く出展を募りたい。合同茶会の会場がわかりにくいとの声があったため、対応を検討したい。
	第34回ふじしま音楽祭		感染症対策も緩和されたことから、今年はこれまでの開催方式(観客入場規制なし)に戻し、2部制(午前と午後)で実施した。出演者はマスクを外し、日頃の練習の成果を観客の前で披露することができ、とてもよかったとの声があった。	来場者数が年々減少傾向にあるため、広く周知を行うなど、来場者を少しでも増やせるような対策を模索していきたい。また、地域内等で出演者の募集を行い、出演団体を増やしていきたい。
羽黒	令和5年度 羽黒芸術文化祭	芸能発表会	前年度は感染防止対策を講じ、参加団体を羽黒芸術文化協会加盟団体に限定しての開催となったが、今年は羽黒芸術文化協会以外の団体にも案内したところ、3団体の参加があった。当日は13団体が出演し、日ごろの練習の成果を観客の前で発表することができた。	来年は出演団体や人数を増やし、より多くの観客のもと、日ごろの練習の成果を発表できるよう取り組む。また、団体の活動のPRの場にする事で新規会員の取り込みにつなげる。
		作品展示	会員から協力を得て運営や会場設営をスムーズに行うことができた。会員だけでなく地域の方々や保育園、小・中・高校から広く出品協力を得て、絵や書道等の作品展示を行った。出品者や出品数は前回よりも減少したが、来場者は昨年度よりも多く、地域+17:18の方々に作品を見てもらい良い機会になった。	小中学生の人数の減少や出品者の高齢化により出品数が減少傾向となっているが、生徒や地域住民の作品を鑑賞する良い機会であり、今後も広く周知を図る。また、羽黒地域で活動しているサークル等へ呼びかけ、早めの出品依頼を行い、地域住民からより多くの出品が得られるよう努める。



地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
楡引	令和5年度 第55回くしびき文化祭	研修部門	金山杉が有名な金山町へ訪問した。金山町は、景観に関する行政の理解が深くドイツへ町民を研修に送ったり、金山住宅や街並みの保全に尽力してきた歴史がある。そのことを学びつつ、大堰や大美輪の大杉、植樹祭が行われた遊学の森等を見学した。また、明治初期に金山町を訪れたイギリス人冒険家イザベラ・バードの記念碑や情報公開制度を初めて制定した記念碑の説明も受け、見聞を広げることができた。	来年度も文化財めぐりで行ったことのないの場所を選定し、楡引地域の住民の方を対象に実施したい。その中で、山形県民として郷土の歴史や文化に対する理解や知識を深めていきたい。
		展示部門	例年開催場所となっていた楡引生涯学習センターが耐震工事の関係で、使用できないため、今年度は高齢者活動センターを会場に行った。初めての場所だったが、パネルなどを運び入れ例年通り開催できた。出展者の方たちは違う会場、出展方法にやや戸惑っている方もいたが事故や破損等なく終わることが出来た。	予定通り耐震工事が終わるので、例年通り楡引生涯学習センターを会場に開催する予定。今後も住民をはじめ、地域の小中学校や福祉施設、学童保育所の作品を出展していただき、地域の発表の場としていきたい。
		発表部門	楡引生涯学習センターが耐震工事の関係で、使用できないため、実行委員会で検討した結果、楡引西小学校の体育館で開催した。体育館ということもあり、蛍光灯の明かりだけしかなく暗かったので、スポットライトを持ち込んだり、客席を暗くしたりしてステージ作りを行った。司会やPAは市内の方をお願いしスムーズに進行することが出来た。	予定通り耐震工事が終わるので、例年通り楡引生涯学習センターを会場に開催する予定。出演団体数が減ってきているのが今後の課題。参加団体へのアプローチ方法など検討していく必要がある。
朝日	令和5年度 あさひ産業文化まつり	芸能発表部門	10月28日のあさひ小学校学校祭では、学年ごとにダンス、劇、合奏、合唱の発表があり、また10月20日の朝日中学校合唱祭では、学年ごとの迫力ある歌声、美しいコーラスが響き、それぞれ聴衆を魅了した。 11月3日には、朝日芸術文化協会の加盟団体等による11組13演目の芸能発表が行われ、和太鼓や琴の演奏、神楽、舞踊、詩吟、コーラス、ダンスなどの発表を、出演者、観客ともに楽しむことができた。	地域のサークルや団体が日頃の成果を発表し、地域住民が文化活動に触れる良い機会であるため、さらに充実したステージとなるよう努めていきたい。 また、あさひ小学校学校祭と朝日中学校合唱祭は、あさひ産業文化まつりのプログラムに加わっており、小中学生の学習の成果を地域住民に披露、鑑賞してもらい貴重な機会となっている。
		作品展示部門	今年度も書道・絵画・俳句部門に小中学生ほぼ全員から出品があり、児童・生徒の作品の鑑賞に家族等の来場者も多かった。また、俳句・短歌・川柳合同展や、写真、生け花、創作品等の展示など多彩な作品展示を行うことができた。	小中学生の人数の減少などにより出品数が減少傾向ではあるものの、小中学生が学習の成果を発表し、地域住民がその作品を鑑賞する良い機会であり、今後も各学校と連携を取りながら取り組んでいきたい。また、一般の作品についても朝日芸術文化協会の加盟団体等と協力しながら、広く地域の方々からの出品が得られるよう努めていきたい。
温海	令和5年度 (第40回)温海文化祭	ステージ発表	今年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことを踏まえ、感染防止対策はとくに講じずに開催した。新規の出演者もあり、大変盛況であった。オープニング時の観覧者が少ないのが課題である。	新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことに伴い、コロナ禍以前のようにお茶会もある文化祭を開催することができた。 ステージ部門については、今後も新規の出演者が増えるようにPRに努めていきたい。 展示部門については、出展者が減少傾向にあるため、新規の方も参加しやすいよう、PRに努めていきたい。
		展示部門	今年は、昨年に比べて作品数が少なかった。 温海地域出身の彫刻家である故・野尻佐太右衛門氏の作品や温海地域の集落の祭の写真なども出展され、華やかな展示となった。	

## 7. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移

### 参加公演

年度	鶴岡市芸術祭					県民芸術祭	
	回数	参加公演数	参加団体数	参加者数	入場者数	参加公演数	参加団体数
平成18年度	第1回	39	54	4,224	34,689	17	23
平成19年度	第2回	44	61	4,440	36,505	26	38
平成20年度	第3回	49	68	4,586	41,649	26	38
平成21年度	第4回	46	67	4,369	36,421	32	46
平成22年度	第5回	47	67	4,010	35,874	31	43
平成23年度	第6回	44	63	3,748	31,984	26	38
平成24年度	第7回	46	63	3,411	31,277	33	46
平成25年度	第8回	46	66	3,569	34,556	31	43
平成26年度	第9回	39	49	3,327	24,962	27	36
平成27年度	第10回	42	51	3,316	25,050	26	32
平成28年度	第11回	45	55	3,351	23,129	29	38
平成29年度	第12回	42	52	3,266	22,688	27	35
平成30年度	第13回	40	49	3,223	24,782	26	34
令和元年度	第14回	42	51	3,070	24,309	28	36
令和2年度	第15回	市・県ともに新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
令和3年度	第16回	28	30	1,975	11,940	17	19
令和4年度	第17回	35	44	2,481	16,087	22	30
令和5年度	第18回	38	45	2,150	18,544	22	29

参加公演数 地域別内訳					
鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海
39					
39	2			3	
42	1	1	2		3
39	3	1		1	2
41	2	1		1	2
38	2	1		1	2
40	2	1	1	1	1
40	2	1	1	1	1
34	1	1	1	1	1
37	1	1	1	1	1
41	1	1		1	1
39		1		1	1
37		1		1	1
		1		1	1
中止のため参加なし					
26				1	1
32		1		1	1
34	1	1		1	1

### 第18回鶴岡市芸術祭における施設別公演等開催状況

施設名称	参加公演数	参加団体数	参加者数	入場者数	備考(参加公演数内訳)
①中央公民館	9	9	214	2,123	展示(3)・公演(6)
②荘銀タクト鶴岡	8	8	345	5,506	公演(8)
③アートフォーラム	12	16	1,206	8,929	展示(11)・茶道(1)
④市内の上記以外公共施設	6	9	317	1,713	展示(2)・公演(2) 文芸(1)・茶道(1)
⑤その他(民間施設等)	3	3	68	273	公演(2)・茶道(1)
合計	38	45	2,150	18,544	

※うち、非加盟1団体(展示)参加含む

協賛事業(地域文化祭)

	鶴岡市 芸術祭	藤 島		羽 黒		櫛 引		朝 日		温 海	
		参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数
平成18年度	第 1 回	211	1,200	1,287	2,200	1,317	1,774	1,247	1,700	1,003	1,990
平成19年度	第 2 回	172	1,200	1,000	1,390	866	2,022	1,254	1,900	1,164	2,200
平成20年度	第 3 回	636	1,360	915	1,200	809	1,755	1,135	1,900	1,032	2,350
平成21年度	第 4 回	678	1,451	965	727	708	1,692	1,034	2,000	1,138	2,200
平成22年度	第 5 回	705	1,545	1,038	1,146	794	1,665	766	1,950	1,063	2,300
平成23年度	第 6 回	674	1,820	1,224	941	672	1,482	639	1,850	965	2,500
平成24年度	第 7 回	639	1,930	1,022	893	702	1,229	701	1,850	993	2,500
平成25年度	第 8 回	639	1,780	1,022	995	721	1,110	701	1,850	979	2,200
平成26年度	第 9 回	529	1,700	1,024	842	671	1,289	872	1,705	905	2,200
平成27年度	第10 回	516	1,780	957	728	638	1,340	1,205	1,800	779	1,800
平成28年度	第11 回	489	2,470	949	800	698	1,111	1,193	2,250	891	2,250
平成29年度	第12 回	517	2,270	1,062	740	664	1,287	1,213	2,100	644	2,250
平成30年度	第13 回	522	2,605	1,005	920	694	1,451	1,439	1,800	703	2,250
令和元年度	第14 回	693	2,600	1,013	870	675	1,659	1,318	1,700	553	1,400
令和2年度	第15 回	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止									
令和3年度	第16 回	383	360	中止		184	1,350	758	700	851	1,420
令和4年度	第17 回	336	302	784	457	596	917	912	1,300	611	1,397
令和5年度	第18 回	354	587	731	551	715	828	1,055	1,700	559	3,225

## 8. 記念事業など

年度	芸術祭回数	分類	公演名等
平成24年度	第7回	賛助公演	第49回現代舞踊合同公演(主催:社団法人 現代舞踊協会東北支部)
平成25年度	第8回	特別参加事業	鶴岡市芸術文化協会創立50周年記念事業 ～ありがとう!明日にむかって～ (主催:鶴岡市芸術文化協会) ◎総合舞台『美しい山河 ここに生命輝く』 ◎総合芸術展『文化と伝統・自然の香り豊かに』
平成27年度	第10回	イベント	第10回鶴岡市芸術祭記念イベント「まちなかアート鶴岡」
		協賛事業	鶴岡市合併・市制施行10周年記念事業 鶴岡市芸術祭協賛事業 地域文化祭交流ステージ(展示) 藤島:錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部、羽黒:黄雞鶴岡歌会、櫛引:鶴岡吹奏楽団、朝日:白甕社、温海:鶴岡竹友会
平成28年度	第11回	関連イベント	第36回全国豊かな海づくり大会協賛イベント 「海づくりアート鶴岡」～海・山・川～今年も響くアートの風! (主催:全国豊かな海づくりアート実行委員会)
平成29年度	第12回	関連イベント	第3回まちなかアート鶴岡 (主催:市民アート実行委員会)
平成30年度	※第56回 県民芸術祭	記念事業	平成30年度 第56回県民芸術祭開幕事業 【H30年9月2日(日) 荘銀タクト鶴岡 エントランスホールおよび大ホール】 ◆オープニングセレモニー <展示・呈茶・歓迎アトラクション> エントランスホール 10:00～ ◆開幕式典および開幕記念公演 総合舞台『水のファンタジー いのちの輝き』 大ホール 13:30～ 主催:山形県・(公財)山形県生涯学習文化財団・山形県芸術文化協会 鶴岡市・鶴岡市教育委員会・特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会
	第13回	賛助公演	第14回洋舞合同公演【H30年7月29日(日) 荘銀タクト鶴岡】(主催:山形県洋舞協会)  2018年全日本大正琴振興会全国大会 【H30年9月15日(土) 荘銀タクト鶴岡】 (主催:2018全日本大正琴振興会全国大会実行委員会)
令和元年度	第14回	賛助公演	現代舞踊協会東北支部 第56回「現代舞踊合同公演」【R元年9月22日(日) 荘銀タクト鶴岡】 (主催:一般社団法人 現代舞踊協会東北支部)
令和2年度	*第15回 芸術祭は中止 (コロナ感染拡大防止 の観点より)	主催事業	鶴岡市民芸術フェスタ2020～伝統を引き継ぎ新しいステージを創る～ 【R2年10月25日(日) 荘銀タクト鶴岡 大ホール】 (主催:鶴岡市芸術文化協会 共催:鶴岡市教育委員会) [出演36団体(加盟14・一般22) 出演者数:のべ500名]

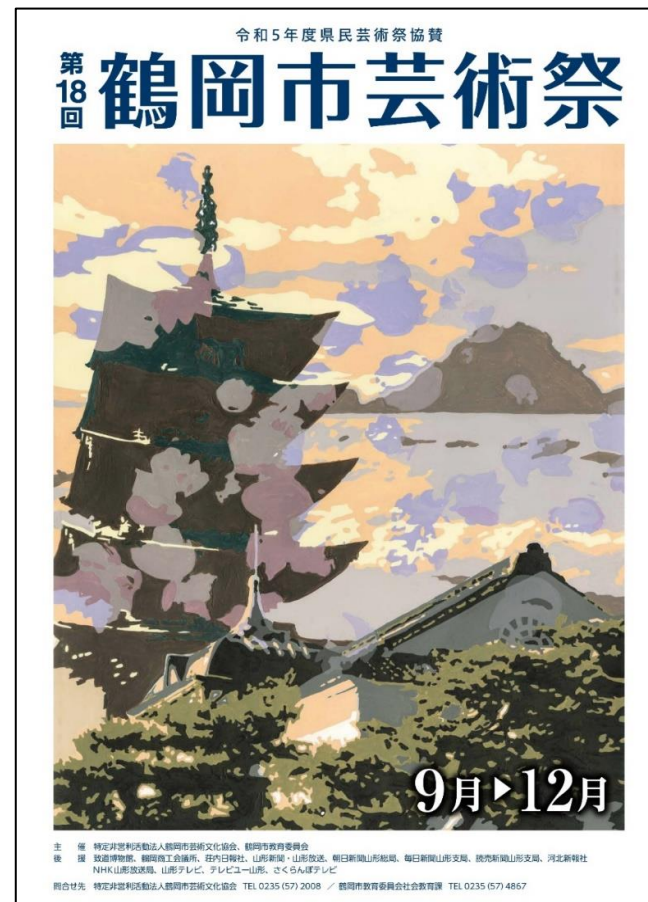
《主催》

鶴岡市教育委員会  
特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会

《後援》

致道博物館  
鶴岡商工会議所  
荘内日報社

山形新聞・山形放送  
朝日新聞山形総局  
毎日新聞山形支局  
読売新聞山形支局  
河北新報社  
NHK山形放送局  
山形テレビ  
テレビユー山形  
さくらんぼテレビ



ポスターデザイン  
白夔社 水原宏和氏

第18回(令和5年度)鶴岡市芸術祭参加公演総括表

令和6年2月作成

特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会 事務局  
〒997-0346 鶴岡市上山添字文栄100番地 鶴岡市櫛引庁舎  
TEL 0235-57-2008 FAX 0235-64-0515  
E-mail tsurugeibun@tiara.ocn.ne.jp